

コンニャク(野菜類、イモ類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用 機構 分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	葉 枯 病	白 絹 病	根 腐 病	腐 敗 病	乾 腐 病	ア ブ ラ ム シ 類	ネ コ ブ セ ン チ ユ ウ
I Cボルドー66DFL	無機	M1		-	-	◎			◎			
Zボルドー水	無機	M1		-	-	◎			◎			
クプロシールドFL	無機	M1		-	-	◎			◎			
コサイド3000DF	無機	M1		-	-	◎						
ジーファイン水	無機・無機	NC・ M1		1	-	◎						
トリフミン水	DMI	3		*a	1					◎		
バシタック粉	アミド	7		*j	4		◎					
トップジンM粉DL	ベンゾイミダゾール	1		*a	1					◎		
ベンレート水	ベンゾイミダゾール	1		*a	1					◎		
キノンドー水40	有機銅	M1		30	8	◎			◎			
ヨネボン乳	有機銅	M1		30	7	◎			◎			
リゾレックス水	有機リン	14		30	3		◎					
スターナ水	他	31		*a	1				◎			
				14	5				◎			
ランマンFL	他	21		14	3			◎				
ユニフォーム粒	QoI・アミド	11・ 4		*g	1			◎				
				*e	1		◎	◎				
				30	1			◎				
アグリマイシンー100水	抗生物質・抗生物質	41・ 25		*a	-				◎			
				30	6	◎			◎			
アタッキン水	抗生物質・ベンゾイミダゾール	25・ 1		*a	1				◎	◎		
				*i	1				◎	◎		
ドーマイシン水	抗生物質・有機銅	25・ M1		30	6	◎			◎			
ナレート水	他・有機銅	31・ M1		21	5				◎			
ネマトリンエース粒	殺線虫	1B		*c	1							◎
アクタラ粒5	ネコチノイト	4A		*L	1						◎	
アドマイヤー顆水	ネコチノイト	4A	劇	21	2						◎	
アドマイヤー1粒	ネコチノイト	4A		*d	2						◎	
				*h	1						◎	
モスピラン粒	ネコチノイト	4A		*k	1						ワ	
スミチオン乳	有機リン	1B		14	3						◎	
ウララDF	他	29		7	2						◎	
コルト顆水	他	9B		1	3						◎	

*a:植付前 *d:生育期(但し収穫21日前まで) *c:定植前 *e:培土時

*g:植付時 *h:培土時(基根伸長期) *i:貯蔵前又は植付前

*j:植付時および生育期(但し収穫30日前まで) *k:培土時(出芽期)

*L:培土時(但し出芽前まで)

ワ:ワタアブラムシ

コンニャク（野菜類、イモ類の登録農薬も使用できる）

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
根腐病	植付時	<ol style="list-style-type: none"> 無病種いもを植付ける。 圃場の排水を良好にする。 土壌消毒する。（土壌消毒の項参照） 次の薬剤を植溝土壌混和する。 ユニフォーム粒剤 9 kg/10a 	
	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤を株元灌注する。 ランマンフロアブル 500～1000倍液 3ℓ/m² 	
腐敗病・ 葉枯病	植付前	<ul style="list-style-type: none"> 無病種いもを植え付ける。 	高温多湿時において茎葉に傷害を受けた場合に多発となるので、台風通過後は薬剤を散布する。 ストマイ剤は高温多照、乾燥時に散布すると薬害がやすい。
	6月下旬～9月上旬	<ol style="list-style-type: none"> 病株はすみやかに除去する。 発生の初期に次の薬剤のいずれかを散布する。 アグリマイシン-100(水) 1000倍 キノンドー水和剤40 500～600倍 ドーマイシン水和剤 500倍 Zボルドー(水) 500～800倍 	
乾腐病	植付前	<ol style="list-style-type: none"> 無病種いもを植付ける。 次の薬剤のいずれかを処理する。 トップジンM粉剤DL 種いも重量の2～3%粉衣 トリフミン水和剤 50倍 種いもの芽基部に散布 ベンレート水和剤 50～100倍 種いもの芽基部に散布 	未熟有機物の多い圃場やアルカリ土壌で発生しやすい。
白絹病	植付時	<ol style="list-style-type: none"> 発病畑は消毒する（土壌消毒の項参照）。 無病種いもを植付ける。 	7～8月の盛夏に発生が多い。
	培土時	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤を株元散布する。 ユニフォーム粒剤 9 kg/10a 	
	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤を株元灌注する。 リゾレックス水和剤 1000倍液 3ℓ/m² 	
アブラムシ類	培土時 生育期	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤のいずれかを散布する。 アドマイヤー1粒剤 培土時(株元土壌混和) 3～6kg/10a 生育期(茎葉散布) 6 kg/10a スミチオン乳剤 1000倍 	

コンニャク（野菜類、イモ類の登録農薬も使用できる）

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ネコブセンチュウ	収穫時	・種いもは、センチュウの寄生していないものを選ぶ。	
	植付前 定植前	1. 土壌消毒をする（土壌消毒の項参照）。 2. 次の薬剤を全面に施用して土壌混和する。 ネマトリンエース粒剤 25kg/10a	